

令和 7 年度 前期

重点目標達成に迫るための

具体的な手立て

～ 前期 自己評価結果を受けて ～

活用の仕方

この冊子は、7月30日（水）、31日（木）に行われた「前期 自己評価委員会」を通して、作成されたものです。

○学年団部会提案

2学期以降共通理解の上、継続して指導していきましょう。

○徳育部・知育部・体育部 各部会

各部からの具体的な手立てについて、全学年で共通して取り組んでいきましょう。

後期のアンケート調査は11月28日（金）です。教育目標、重点目標達成のため、学校全体で取り組みましょう。

今後の予定

9月8日（月） 第3回学校運営協議会で報告し、御意見をいただく。

10月上旬 結果報告 学校だより ホームページのアップ

11月28日（金）児童、保護者、職員、学校運営協議会委員アンケート配付・配信

12月 3日（水）までに児童アンケート提出

保護者、職員アンケート回答締め切り ⇒集計（教務）

12月23日（火）までに全アンケート集計、考察、資料作成・配付（教務）

1月 8日（木）までに、資料を各自で確認する。

1月 9日（金）教育課程全体会②の中で第2回自己評価委員会を行い、後期評価を考察する。

※資料を基に全体で考察を行い、来年度教育課程編成に生かす。

2月上旬 結果報告 学校だより ホームページのアップ

2月12日（木） 第4回学校運営協議会で報告し、御意見をいただく。

3月上旬 学校評価の結果報告→市教育委員会指導課

やさしい子

成果

- 全体での挨拶は、元気に返事が返ってくる。「おはよう」
- あいさつ週間、あいさつレンジャーなどの活動に意欲的に取り組んでいた。

課題

- 呼名の後の返事がない。
- 呼び捨てが多い。
- 全体での挨拶はできるが、個人になると挨拶はできていない。担任以外に挨拶をできているのか？
- 自分のよいところを自分で言う子が多いので、周りの子に目を向けられていない。

課題改善に取り組む具体的な手立て

- 学年だより（10月号）に、挨拶と返事の大切さと学校での取り組みについて伝え、各家庭でも実践してもらう。
- 1年生は、2学期から帰りの会のよいことみつけを始める予定。
2年生は、2学期からピースタイムの内容を変更して、当番のいいところを見つけて伝える時間にする。
- ありがとうポストとカードを低学年の4クラス共通で作り、クラスを越えてありがとうを伝え合えるようにする。

元気な子

成果

- 自分の心の天気は分かっている。怒り、悲しみなどの気持ちはセーブして他に当たる子はいない。

課題

- 低学年では落ち着いた生活は目標にはなっていないが、ワークスペースやポプラホールで走り回っている子が多く、室内で落ち着いて過ごせるようにしたい。
- 遊具の遊び方が分からないことがある。（ポップウォールは先生がいれば登ってよいなど、子供達の暗黙のルールがあるのがあまりよく分からない。）
- 低学年の着替えも男女別にしたい。

課題改善に取り組む具体的な手立て

- 「雨の日／暑い日」セットを全クラス共通で用意する。（トランプ・かるた・ウノくらいのセットがあるだけでも違う）同時に、業間・昼休みだけ使う、外に出られない時には使っていないなどのルールを決める。
- 教室内に仕切りのカーテンを作り、教室内で男女の着替えスペースを分けられるようにしたい。（すぐにはできないと思うので、カーテンはなくても教室内でゾーン分けするくらいはできるか？）

進んで学習する子

成果

- 1年生は、クラスとしての学習習慣が少しずつ定着してきている。最後まで話を聞けない子は、特性のある一部の子に決まってきている。
- 2年生は、初めに聴く姿勢にはなれるようになった。

課題

- 聴く姿勢を持続させるのが難しい。

課題改善に取り組む具体的な手立て

- 教師の話の仕方を簡潔に。
- もう一度話の聞き方を確認する。

（1学期のピアポートの「聞き上手になろう」を9月初めに4クラスとも再確認する。
必要に応じて振り返る。

- よい聞き方のポイント
- ① へんじをする
 - ② していることを やめる
 - ③ あいてに からだを むける
 - ④ うなずく
 - ⑤ さいごまで きく（口をはさまない）

やさしい子

成果

- 普段の学校生活や、よいこと見付けなどの活動を通して、友達の得意なことを認め合うことができる。
- 自分の特技を生かして学級活動に取り組むことができる。（会社活動）

課題

- 挨拶や返事がしっかりとできていない児童がいる。

課題改善に取り組む具体的な手立て

- いい返事を褒める。黙想を再度意識させる。（学年団集会を行う。）
- 挨拶や返事の仕方について、日頃の学校生活や各教科での授業、道徳の時間を使って指導する。

元気な子

成果

- 運動会や体育科の活動など、目標をもって取り組むことができた。
- 休み時間には、外で体を動かしながら体力の向上に励んでいる。

課題

- 休み時間ワークスペースを走ったり、ふざけ合ったり、落ち着きがない。

課題改善に取り組む具体的な手立て

- 2学期始め、学年団集会を行い、黙想、ワークスペースでの過ごし方などについて確認する。その後、定期的に各学級で振り返りを行う。
- 子供たちに、基本的な生活習慣について、その都度声掛けする。
- 様々な教員で声掛けしていく。

進んで学習する子

成果

- 授業中は進んで発表したり、自分の意見をノートに書いたり、子供たちの学習に対する意欲は高い。

課題

- 学校での取り組みが、保護者に見えていないため、目標設定の項目の数値が低かった。
- 最後まで、話を聞くことができない児童がいる。自分の思いばかり話している

課題改善に取り組む具体的な手立て

- 学年だよりを活用し、ある授業での目当てや振り返りを記入し、保護者に伝える。生活面についても学年だよりで交互に伝えていく。学校評価の項目についても触れる。
- 自分の意見と比べて聞かせる。似ている、違う部分などを言わせる。
→話せたら褒める。
- 2学期初めにワークシートをもとに、学年団や学年学級で「聴くこと」の確認をする。
→参観会でワークシートを掲示する。

やさしい子

成果

- 友達と協力しながら、課題に取り組むことができる。

課題

- 挨拶が少ない。自分から挨拶できる子がいる一方で、挨拶に対する反応が薄い。

課題改善に取り組む具体的な手立て

- 教員から挨拶する時に、挨拶の前に名前を付けて挨拶をする。
(○○君、おはよう！)

元気な子

成果

- 目標に向かって、友達とともに楽しく運動することができる。

課題

-

課題改善に取り組む具体的な手立て

-

進んで学習する子

成果

- 友達の話聴きながら、主体的に授業に取り組んだり考えを深めたりしている。

課題

- ①（５年生）時間を守れない児童が多い。
- ②子供たちの「聴けている」自己評価は高いが、話が聴けていない場面がある。

課題改善に取り組む具体的な手立て

- ①林間学校や修学旅行を通して、時間を意識した行動ができるようにする。
- ②なぜ、時間を守ることが必要なのかを子供と共有する。
- ③周りを見て、行動できるように黙想や授業のスタートを揃える。揃うまで待つ。
- ④今年大切にしている「聴く」とはどういうことなのかを改めて共有し、常に声をかけて意識させる。

成果

○協力・尊重が高い

課題

○あいさつが少ない。一対一の挨拶ができない。

→自分に言われていると思っていない。必要なところではできていると思っている。特に高学年ができていない。高学年をみて、低学年もやらない。

課題改善に取り組む具体的な手立て

・自分に言われていると気づけるようにする。（例：名前を呼んであいさつ「〇〇さんおはよう」。手を振る）

・学期初めに放送で挨拶について話をする。（一時的な効果はある？）

・学級ではままつマナーを見て話をする。

・先生の名札に「あいさつカード」入れて歩く。（「お」おはよう、「こ」こんにちは）
→徳育部の学級でやってみる。

・9月の生活のめあてを変更し、関わっている人に意識を向けられるようにする。

① 低学年：1階の先生に毎日あいさつする、中学年：1年～6年までの先生に挨拶しよう、高学年：自分と関わっている人とあいさつしよう

② ①を9月生活のめあての「学級のめあて」に書き、実践する。

③ ①が十分達成した学級は、ステップアップした学級のめあてを考え、実践していく。

成果

- 心の天気アンケートの実施がどの児童にも浸透している。
- 楽しく運動できると答えた人は9割を超えている。

課題

- 心の天気アンケートの活用方法において、落ち着いた生活の回答結果（右側歩行する・教室で安全に過ごす）が児童にフィードバックされない。また、児童の自己評価と実際の行動にずれがある。
- 児童・職員の評価は高いが、「楽しく運動」に焦点が当たっていて、目標の設定や振り返りが十分に行えていない。

課題改善に取り組む具体的な手立て

- 心の天気アンケートを行う前に、簡単に昨日の生活を振り返らせる。また、アンケート実施後の集計結果をもとに、『右側歩行する・教室で安全に過ごす』の項目について、数値と実際の行動（昨日や今日の自分の行動）が一致しているかどうか各学級で振り返りをする。落ち着いて生活する意識を高め、けが未然防止ができるようにする。

例) アンケート前

担任から振り返りの声掛け

「昨日の生活はどうだった？廊下右側歩いてた？教室で走らなかった？」

アンケート後

「廊下右側歩いてたの○人だったって。実際どうかな？今日、右側をしっかりと歩いた人いる？全員が右側歩けるにはどうしたらいい？どうして走っちゃうのかな？」

	心の天気	その他	右側歩行	教室安全	落ち着いた生活	心の天気	
6年2組 1	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	ち着いている など (晴)	らい など
6年2組 2	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	27	1
6年2組 3	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい		
6年2組 4	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	右側歩行できているか	
6年2組 5	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	はい	いいえ
6年2組 6	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	26	2
6年2組 7	着いている など (晴れ)		はい	いいえ	いいえ		
6年2組 8	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	教室で安全に過ごしているか	
6年2組 9	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	はい	いいえ
6年2組 10	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	26	2
6年2組 11	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい		
6年2組 12	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	落ち着いた生活ができているか	
6年2組 13	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	はい	いいえ
6年2組 14	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい	26	2
6年2組 15	着いている など (晴れ)		はい	はい	はい		

- 体育科の授業で、目標設定と振り返りの時間を必ず設定し、自己の成長を確認したり、次への目標を立てたりすることで、児童の運動への意欲をさらに高める。

その他（体育部で出た意見）

○低学年の着替え

低学年の着替えを男女分けて行うために、教室の後ろ4分の1にカーテンレールを設置し部屋を分けられるように要望する。

○清掃

- ・清掃リーダー会の時に清掃分担のローテーションを行うよう伝える。
- ・給食時に清掃方法の動画を視聴する。
- ・ペアで同じ分担にして、上の学年が下の学年に掃除の仕方を教える（ほうき・雑巾）

等)

○さわやか検査

- ・曜日をランダムにしたのはよかった。さわやか検査の啓発を2回行った。
- ・さわやか検査の結果放送でさわやかクラスのクラス名を放送する。得点の結果（○ポイントでした）を月末に放送していく。結果表をテレビに映して視覚的に見せる。

○スポーツ大会

- ・給食から弁当にしたい。

成果

○子供たちの「聴く」意識が高まっている。

課題

○4月に比べると聴けている児童が増えてきたが、教師側の「聴けている」評価は低い。

○目標設定と振り返りの項目の評価が三者とも低い。

課題改善に取り組む具体的な手立て

○2学期最初に発達段階に応じて、改めて聴き方や聴く意味を話し合い、共有する。

低学年：9／4（木）朝活動

中学年：9／1（月）学年団集会、9／2（火）道徳

高学年：9／8（月）学年団集会

- ・学年団ごとの写真は、担当（柘植）がまとめ、ブログにあげる。
- ・参観会で話し合いの様子が分かるようにワークシートを背面掲示板に掲示
- ・話し合いの様子を懇談会で話題にあげる。

○单元の中で、振り返りの時間を意図的に設定する。振り返るよさや意味を子供たちと共有し、振り返りの様子を学年だよりに載せたり、懇談会で伝えたりする。

- ・教師が单元構想をしっかりと立てる。
- ・授業の時間配分をしっかりと行い、振り返りの時間をとれるようにする。
- ・振り返りは、ペアやグループ、挙手等、場面に合った方法を選ぶ。
- ・前時の振り返りについて振り返る時間を設けることで、振り返ることの大切さを実感させる。
- ・振り返りの様子、ノート等を学年だよりに掲載することで、保護者にも周知する。